

つながり愛

令和7年度 第1号

安曇野市立豊科北中学校

新入生 114 名を迎え、41年目の北中スタート！！

大きな希望と夢を胸に、瞳を輝かせながら伝統あるこの豊科北中学校へ入学された 114 名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。豊科北中の「思索の庭」や「中庭」には、梅の花が今満開です。この梅の花と同じように、新入生の皆さんは豊科北中の一員になることへの期待を大きくふくらませていたのではないのでしょうか。私たちも、みなさんが入学されることをずっと楽しみにしていました。みなさんは今日から“北中”の一員です。新しい仲間と友情をはぐくみ、明るく元気な2・3年生の先輩とも力を合わせ、先生方といっしょに中学校生活の第一歩を踏み出しましょう。



～新任職員紹介～

	氏 名	職 名	教科等	前任校
1	下 沢 友哉	教 諭	社 会	飯田市立鼎中学校
2	田 中 咲希	教 諭	国 語	新規採用
3	中 藤 敏明	教 諭	初任研 Co	穂高西中学校
4	西 沢 友希	教 諭	数 学	松本市立明善中学校
5	松 澤 亨	教 諭	社 会	安曇野市立明科中学校
6	宮 川 公一	教 諭	英 語	新規採用（須坂市立墨坂中学校）
7	六 井 直樹	教 諭	国 語	安曇野市立明科中学校
8	原 侑希	講 師	理 科	阿南町立阿南第二中学校
9	飯 嶋 正成	非常勤講師	不登校支援	安曇野市立穂高北小学校
10	小 林 俊夫	特別支援教育支援員		安曇野市立穂高東中学校
11	棟 田 里穂	学力向上指導員	体 育	

役職・担当	氏 名	教科
校長	臼 井 宏之	
教頭・CS担当	小 林 晴雄	
教務主任・不登校支援Co	安 田 忠久	保体
副教務	近 藤 佑史	英
初任研 Co	中 藤 敏明	
研究主任	菅 原 崇	理
生徒指導主事	池 田 真吾	保体
進路指導主事	遠 藤 和秀	英
PTA担当	小 林 晃英	数
特別支援教育Co	青 柳 操	家
特別支援教育Co	宮 澤 俊一	理
保健主事	濱 野 真美	国
スクールカウンセラー(SC)	山 崎 寿子	
スクールカウンセラー(SC)担当	平 井 ひとみ	
不登校生徒支援	飯 嶋 正成	
特別支援教育支援員	小 林 俊夫	
学力向上指導員	棟 田 里穂	保体
自立支援員	水 野 佳代子	
まなびの教室（木・金）	田 尻 直樹	
ALT	ジョン・クラダス	英
教員業務支援員	濱 恭子	

令和7度北中学校の職員組織

学級担任・学級副担任及び所属学年（◎学年主任、○学年副主任 ※網掛け特支援担任）

	1 年	教科	2 年	教科	3 年	教科
1組担任	池 田 慎吾	保体	下 沢 友哉	社	北 野 知奈	音
2組担任	◎松 澤 亨	社	◎宮 澤 真一	技	◎近 藤 佑史	英
3組担任	○吉 田 咲子	英	○高 橋 美保	国	○西 沢 友希	数
4組担任	—		—		小 林 聖矢	社
副担任	濱 野 真美	国	酒 井 愛実	社	青 柳 操	家
	菅 原 崇	理	宮 澤 俊一	理	池 戸 涉	理
	小 林 晃英	数	松 林 瞳	数	渡 辺 安	美
	宮 川 公一	英	六 井 直樹	国	遠 藤 和秀	英
	田 尻 恵水	数	原 侑希	理	田 中 咲希	国
	—		—		（棟 田 里穂）	保体
特別支援	【れんげ】青柳 【あじさい1】濱野 【あじさい2】菅原 【あじさい3】酒井 【あじさい4】宮澤俊 【あじさい5】池戸 【あじさい6】渡辺 （支援員：小林俊）					
	養護教諭	平 井 ひとみ	学校医【内科】	檀 本 敦彦		
	栄養職員	宮 川 香	学校医【内科】	河 野 純		
	栄養教諭	吉 田 真奈美	学校医【眼科】	星 野 一城		
	事務主任	宮 原 実夢	学校医【耳鼻科】	宮 島 逸郎		
	司書教諭	池 田 慎吾	学校医【歯科】	笠 原 明仁		
	図書司書	遠 藤 美佳	学校医【歯科】	丸 山 泰彦		
	庁務員	西 山 勇	学校薬剤師	山 崎 理恵		

入学式・一学期始業式 学校長の話(一部略)

春の新しい息吹と躍動感に満ちたこのよき日に、来賓の皆様や保護者の皆様の温かなまなざしに見守られながら、令和七年度 豊科北中学校の入学式を挙げていきますことに、心より感謝申し上げます。

さて、百十四名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、本日から、この安曇野市立豊科北中学校の生徒です。壇上からみなさんの表情を見ていますと、緊張感とともに、これから始まる中学校生活への希望に、胸をふくらませている様子が伝わってきます。

これからの中学校生活は、義務教育最後の三年間であり、自分の人生を切り拓いていく力を養う大切な三年間です。三年後、皆さんは、自分の進む道を自分で決め、それぞれの道に向かって力強く踏み出していく時を迎えます。これからの三年間をどう過ごすかで、皆さんの人生は大きく変わっていくことと思います。そして、三年後の旅立ちの時、「豊科北中学校で学んでよかった」と実感できるよう、これからの中学校生活を充実させていってほしいと思います。そのために、大事にしてほしい、二つのことについてお話しします。

一つ目は、「自分に自信や誇りをもってほしい」ということです。この三年間で苦しいこともあるかと思いますが。その苦境を乗り越えるために、基になる力は、自分が好きであり、自分を大事にする心です。皆さん一人ひとりには、それぞれ素晴らしいところがあります。そのよさを大事にし、自分に自信をもって、何事にも積極的にチャレンジしてください。たとえ失敗しても、人はそこから多くのことを学び、成長していきます。大切なのは、失敗しないことではなく、挑戦することです。何事にも積極的に挑戦して、自分を高めていきましょう。

二つ目は、「豊科北中の仲間と、ともに伸びてほしい」ということです。豊科北中学校は「つながり愛」を大切にしている素晴らしい学校です。本校では全教科で「学び合い」の授業を行っています。お互いの違いを認め合い、そのよさを学び合い、思いやりの心をもって接することで、今までの自分にはなかった、ものの見方や考え方を吸収したり、心と心を通い合わせたりする中で、自分の世界を広げていってほしいと思います。豊科北中の仲間とともに、大きく伸びていきましょう。

保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。本日、お子様の晴れやかな姿を前にして、感慨もひとしおのことと思います。中学校の三年間は、あっという間に過ぎ去ってしまいます。かけがえのない日々をお子様とともに、大切に過ごしていただきたいと願っております。

本日より私達教職員一同、お子様の成長に全力をあげてサポートしてまいります。本校の教育活動にご理解をいただき、学校と家庭が協力し、地域の皆様のご支援をいただきながら、共に歩んでいく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また本日お出でいただいた来賓の皆様におかれましては、地域の宝であり、希望であるこの新入生達を、今後も温かく見守り、ご支援いただきますよう、お願い申し上げます。

三年生の皆さんは、いよいよ最高学年です。北中の顔となり、下級生をリードし、学校全体を引っばっていく学年です。二年生の皆さんは、今日から後輩ができて、先輩と呼ばれます。北中の柱となって三年生を支えるとともに、一年生の見本となって活躍する学年です。今日から令和七年度が始まります。一人ひとりが自分の目標を持ち、充実した学校生活にしていきたいと思います。

北中は昨年度開校40周年という節目を迎えました。41年目の北中も、引き続き「つながり愛」を重点目標とし、「みんなが学べる学び合いの授業」「支え合い仲間とつながり合う活動」「夢や目標に向けて高め合う活動」を大切にしている学校をめざしていきます。353名の生徒と先生たち、そして地域、保護者のみなさんと共に前進していきます。学校だよりのタイトルも引き続き「つながり愛」とします。少しでも親しみを持って目を通して頂ければ幸いです。



左の QR コードは、豊科北中学校のホームページにつながります。(昨年度の途中からリニューアルしています。) 学校生活の様子などを掲載していますので、ぜひアクセスしてご覧ください。(文責:教頭 小林 晴雄)